

2011年 自動車タイヤ国内需要年央見直し

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

〔I〕 需要予測前提

1. 経済環境

2011年の日本経済は、東日本大震災の影響により、経済成長率を当初見通しの0.7%から▲1.0%へ下方修正した。

2. 自動車動向

自動車生産台数は、当初見通しを大幅に下回る807万台・前年比84%と見込まれる。国内販売台数は、当初見通しの前年比88%から83%へ、輸出台数は、当初見通しの前年比111%から85%へそれぞれ下方修正した。

(表-1) 経済・自動車動向

	2010年	2011年見直し		前年比			
	実績	修正	当初	10/09	11(修)/10	11(当)/10	
実質経済成長率 (%)	4.0	▲ 1.0	0.7				
自動車	生産台数 (千台)	9,626	8,072	9,539	121	84	(100)
	国内販売台数 (千台)	4,956	4,133	4,330	108	83	(88)
	輸出台数 (千台)	4,838	4,107	5,490	134	85	(111)
為替レート (円)	88	82	80				

① 前年比11(当)/10の()は、2010年実績見込み比。② 実質経済成長率は暦年(1-12月)、2011年1-3月まで実績。

③ 自動車は、国内販売は2011年6月まで実績、生産・輸出は同5月まで実績。国内販売には輸入車を含む。

④ 為替レートは東京銀行間直物中心・平均。

〔II〕 自動車タイヤ国内需要動向

1. 新車用タイヤ需要動向

(1) 乗用車用タイヤ

上期実績は、東日本大震災により生産台数が大幅に減少したため、1,436万本・前年比70%となった。下期は、回復基調に向かいながらも前年を下回ると見込み、年間では当初見通しより664万本減・前年比で17ポイントマイナスの3,389万本・前年比83%へ修正した。

(2) 小形トラック用タイヤ

乗用車用タイヤと同様に、上期実績は、188万本・前年比76%となった。下期はほぼ前年並みとし、年間では当初見通しより67万本減・前年比で15ポイントマイナスの441万本・前年比88%へ修正した。

(3) トラック・バス用タイヤ

上期実績は、40万本・前年比89%となった。下期は前年を上回ると見込まれるが、年間では当初見通しより12万本減・前年比で16ポイントマイナスの88万本・前年比98%へ修正した。

(表-2) 2011年新車用タイヤ需要見通し

(単位：万本・%)

	2010年		前年比 (%)		2011年見通し				前年比 (%)			
	実績 年間	当初との 差異	実績 年間	当初との 差異	修正			当初との 差異 (年間)	11(修)/10			当初との 差異 (年間)
					上期	下期	年間		上期	下期	年間	
乗用車用	4,099	12	122	0	1,436	1,952	3,389	▲664	70	96	83	▲17
小形トラック用	499	6	116	1	188	253	441	▲67	76	101	88	▲15
トラック・バス用	90	2	155	3	40	48	88	▲12	89	107	98	▲16
合計	4,688	20	122	1	1,665	2,253	3,917	▲743	71	97	84	▲16

①差異の10年は実績見込みと実績値・11年は当初見通しと修正値。 ②合計本数は本単位で計算し、万本単位表示した数値。

③会員輸入品を含む。

2. 市販用タイヤ 販社販売需要動向

(1) 乗用車用タイヤ

夏用タイヤの上期実績は、値上げに伴う仮需等から前年比108%となった。下期は、その反動から前年比92%とし、年間では当初見通しより65万本増・前年比で2ポイントプラスの3,406万本・前年比101%へ修正した。

冬用タイヤの上期実績は、降雪により大幅増となった。下期は、被災車両の買い替えに伴う需要増があるものの、前年の降雪とエコカー補助金による新車増加の反動が大きく前年比93%とした。年間では当初見通しより178万本増・前年比で8ポイントプラスの1,417万本・前年比101%へ修正した。

(2) 小形トラック用タイヤ

乗用車用タイヤとほぼ同傾向で、夏冬合計では、上期実績は前年比110%となり、下期は前年比94%と見込んだ。年間では当初見通しより49万本増・前年比で3ポイントプラスの1,310万本・前年比101%へ修正した。

(3) トラック・バス用タイヤ

夏冬合計では、上期実績は値上げに伴う仮需と震災の復興需要により前年比115%となった。下期は仮需の反動があるものの冬用タイヤの復興需要が加わる為、ほぼ前年並みと見込んだ。年間では当初見通しより43万本増・前年比で7ポイントプラスの496万本・前年比106%へ修正した。

(表-3) 2011年市販用タイヤ夏・冬用需要見通し (販社販売)

(単位：万本・%)

		2010年		前年比 (%)		2011年見通し				前年比 (%)			
		実績 年間	当初との 差異	実績 年間	当初との 差異	修正			当初との 差異 (年間)	11(修)/10			当初との 差異 (年間)
						上期	下期	年間		上期	下期	年間	
乗用車用	夏	3,363	▲12	106	▲0	2,105	1,300	3,406	65	108	92	101	2
	冬	1,398	66	111	5	164	1,253	1,417	178	300	93	101	8
	計	4,760	54	107	1	2,269	2,553	4,822	243	114	92	101	4
小形トラック用	夏	940	▲1	104	▲0	536	409	945	14	106	94	101	2
	冬	358	15	109	4	62	302	364	35	158	95	102	6
	計	1,298	14	105	1	598	712	1,310	49	110	94	101	3
トラック・バス用	夏	292	▲1	110	▲0	159	143	302	14	110	97	103	5
	冬	177	9	112	6	26	168	194	30	157	105	110	12
	計	469	9	111	2	185	311	496	43	115	101	106	7
合計	夏	4,595	▲14	106	▲0	2,801	1,852	4,653	92	108	92	101	2
	冬	1,933	90	111	5	252	1,723	1,975	243	228	95	102	8
	計	6,528	77	107	1	3,052	3,576	6,628	335	113	93	102	4

①差異の10年は実績見込みと実績値・11年は当初見通しと修正値。 ②合計本数は本単位で計算し、万本単位表示した数値。

③会員輸入品を含む。

3. 市販用タイヤ 12月末販社在庫動向

2010年は、降雪により冬用タイヤは大幅減となった。2011年は、夏用は当初見通し通りの前年比95%、冬用は大幅減から当初見通しの水準に戻ると見込み前年比174%とした。

(表-4) 品種別・夏冬用タイヤ12月末販社在庫量の推移

(単位：万本・%)

		2009年		2010年実績		当初との差異		2011年見通し		当初との差異	
		本数	前年比(%)	本数	前年比(%)	本数	前年比(%)	本数	前年比(%)	本数	前年比(%)
乗用車用	夏	234	90	218	93	▲4	▲2	207	95	▲4	0
	冬	172	80	86	50	▲77	▲45	155	180	▲0	85
	計	406	86	305	75	▲81	▲20	363	119	▲4	24
小形トラック用	夏	45	75	52	116	10	21	50	95	9	0
	冬	47	75	25	53	▲20	▲42	42	171	▲0	76
	計	92	75	77	84	▲10	▲11	92	119	9	24
トラック・バス用	夏	17	77	18	110	2	15	17	95	2	0
	冬	21	74	13	63	▲7	▲32	19	143	▲0	48
	計	38	75	32	83	▲4	▲12	37	115	2	20
合計	夏	296	87	289	98	8	3	275	95	7	0
	冬	240	78	124	52	▲104	▲43	217	174	▲0	79
	計	536	83	413	77	▲96	▲18	491	119	7	24

①差異の10年は実績見込みと実績値・11年は当初見通しと修正値。 ②合計本数は本単位で計算し、万本単位表示した数値。

4. 市販用タイヤ メーカー出荷需要動向

前記販社販売と在庫によりメーカー出荷需要を算出すると、四輪車用計の夏冬合計では当初見通しより439万本増・前年比で7ポイントプラスの6,706万本・前年比104%となった。

(表-5) 2011年市販用タイヤ夏・冬用需要見通し (メーカー出荷)

(単位：万本・%)

		2010年		前年比(%)		2011年見通し				前年比(%)			
		実績 年間	当初との 差異	実績 年間	当初との 差異	修正			当初との 差異 (年間)	11(修)/10			当初との 差異 (年間)
						上期	下期	年間		上期	下期	年間	
乗用車用	夏	3,362	▲1	108	0	2,114	1,281	3,395	65	108	91	101	2
	冬	1,329	6	111	1	210	1,276	1,485	255	327	101	112	19
	計	4,691	5	109	0	2,324	2,556	4,880	320	115	96	104	7
小形トラック用	夏	934	▲4	105	▲1	545	398	943	13	108	93	101	2
	冬	342	1	112	0	62	320	382	55	239	101	112	16
	計	1,277	▲3	107	▲0	607	718	1,325	69	114	96	104	6
トラック・バス用	夏	292	0	113	0	160	141	301	14	111	95	103	5
	冬	170	3	117	2	19	181	200	36	232	112	118	20
	計	462	3	114	1	179	322	501	50	117	104	108	10
合計	夏	4,589	▲5	108	▲0	2,819	1,820	4,639	92	109	91	101	2
	冬	1,841	10	112	1	291	1,776	2,067	347	296	102	112	18
	計	6,430	5	109	0	3,110	3,596	6,706	439	115	96	104	7

①差異の10年は実績見込みと実績値・11年は当初見通しと修正値。 ②合計本数は本単位で計算し、万本単位表示した数値。
③会員輸入品を含む。

5. メーカー出荷需要動向（四輪以外を含む）

四輪以外の特殊車両用・二輪自動車用を含む国内総需要本数は、当初見通しより317万本減・前年比で3ポイントマイナスの1億1,169万本・前年比96%に下方修正となった。

（表－6）2011年自動車タイヤ国内需要見通し

（単位：万本・%）

	2010年		前年比 (%)		2011年見通し				前年比 (%)				
	実績 年間	当初との 差異	実績 年間	当初との 差異	修正			当初との 差異 (年間)	11(修)/10			当初との 差異 (年間)	
					上期	下期	年間		上期	下期	年間		
新車用	乗用車用	4,099	12	122	0	1,436	1,952	3,389	▲ 664	70	96	83	▲ 17
	小形トラック用	499	6	116	1	188	253	441	▲ 67	76	101	88	▲ 15
	トラック・バス用	90	2	155	3	40	48	88	▲ 12	89	107	98	▲ 16
	四輪車用計	4,688	20	122	1	1,665	2,253	3,917	▲ 743	71	97	84	▲ 16
市販用	乗用車用	4,691	5	109	0	2,324	2,556	4,880	320	115	96	104	7
	小形トラック用	1,277	▲ 3	107	▲ 0	607	718	1,325	69	114	96	104	6
	トラック・バス用	462	3	114	1	179	322	501	50	117	104	108	10
	四輪車用計	6,430	5	109	0	3,110	3,596	6,706	439	115	96	104	7
小計	乗用車用	8,790	17	115	0	3,760	4,508	8,269	▲ 344	92	96	94	▲ 4
	小形トラック用	1,776	3	109	0	795	970	1,765	2	102	97	99	▲ 0
	トラック・バス用	552	5	119	1	219	370	589	38	111	104	107	6
	四輪車用計	11,118	25	114	0	4,774	5,849	10,623	▲ 304	94	97	96	▲ 3
特殊車両用	191	3	114	2	96	96	192	3	99	103	101	▲ 1	
二輪自動車用	368	▲ 4	101	▲ 1	175	179	354	▲ 15	96	96	96	▲ 3	
合計	11,676	24	114	0	5,045	6,124	11,169	▲ 317	95	97	96	▲ 3	

①会員輸入品を含む。 ②特殊車両用は建設車両用・産業車両用・農業機械用・運搬車両用の合計。

③二輪自動車用は国内メーカーの会員外を含む。

④差異の10年は実績見込みと実績値・11年は当初見通しと修正値。 ⑤合計本数は本単位で計算し、万本単位表示した数値。

参考資料

自動車タイヤ輸出入動向

1. 自動車タイヤ輸出動向

2011年は、アジア・大洋州とヨーロッパで当初見通しを上回ると見込まれ、年間の地域合計では前年比で当初見通しより6ポイントプラスの前年比103%へ修正した。

(表-7) 2011年自動車タイヤ輸出動向

(単位：万本・%)

	2009年		2010年実績		当初との差異		2011年見通し		当初との差異	
	本数	前年比(%)	本数	前年比(%)	本数	前年比(%)	本数	前年比(%)	本数	前年比(%)
アジア・大洋州	930	77	921	99	▲ 79	▲ 9	1,093	119	115	21
中近東・アフリカ	1,205	81	1,148	95	▲ 121	▲ 10	1,225	107	▲ 167	▲ 3
ヨーロッパ	1,758	76	1,972	112	▲ 39	▲ 2	2,063	105	139	9
北米	1,651	84	2,424	147	23	1	2,262	93	25	▲ 0
中南米	300	68	382	127	▲ 24	▲ 8	386	101	15	10
合計	5,845	79	6,847	117	▲ 241	▲ 4	7,029	103	128	6

①工場出荷ベース

②差異の10年は実績見込みと実績値・11年は当初見通しと修正値。

③合計本数は本単位で計算し、万本単位表示した数値。

2. 自動車タイヤ輸入動向

2011年は、年間の品種合計では前年比で当初見通しより6ポイントマイナスの前年比94%へ修正した。

(表-8) 2011年自動車タイヤ輸入動向

(単位：万本・%)

	2009年		2010年実績		当初との差異		2011年見通し		当初との差異	
	本数	前年比(%)	本数	前年比(%)	本数	前年比(%)	本数	前年比(%)	本数	前年比(%)
乗用車用	1,930	82	1,935	100	24	1	1,794	93	▲ 131	▲ 8
商用車用	288	92	262	91	▲ 1	▲ 0	244	93	▲ 18	▲ 7
四輪以外	276	81	315	114	9	3	328	104	31	7
合計	2,494	83	2,511	101	32	1	2,366	94	▲ 118	▲ 6

①財務省通関ベース

②差異の10年は実績見込みと実績値・11年は当初見通しと修正値。

③合計本数は本単位で計算し、万本単位表示した数値。